

経皮吸収型鎮痛・抗炎症剤

# ロキソプロフェンNaパップ100mg「QQ」

## Loxoprofen Na Cataplasms 100mg "QQ"

貯 法: 遮光した気密容器、室温保存  
使用期限: 外箱等に表示

(ロキソプロフェンナトリウム水和物パップ剤)

承認番号	22900AMX00131
薬価収載	2017年6月
販売開始	2017年6月

### 禁忌(次の患者には使用しないこと)

- (1)本剤の成分に過敏症の既往歴のある患者
- (2)アスピリン喘息(非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発)又はその既往歴のある患者〔喘息発作を誘発することがある。〕

### 組成・性状

販売名	ロキソプロフェンNaパップ100mg「QQ」
成分・含量	1枚(10cm×14cm、膏体10g)中 ロキソプロフェンナトリウム水和物 113.4mg (ロキソプロフェンナトリウムとして100mg)
※ 添加物	ポリアクリル酸部分中和物、アクリル酸メチル・アクリル酸-2-エチルヘキシル共重合樹脂、ポリオキシエチレンニルフェニルエーテル、カルメロースナトリウム、乾燥水酸化アルミニウムゲル、エデト酸ナトリウム水和物、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、 <i>l</i> -メントール、濃グリセリン、D-ソルビトール、ゼラチン、酸化チタン、pH調節剤、その他1成分
色調・剤形	白色～淡黄色の膏体を支持体に展延し、膏体表面をライナーで被覆したパップ剤で、わずかに特異なおいがある。
外形	大きさ:10cm×14cm

### 効能・効果

下記疾患並びに症状の消炎・鎮痛  
変形性関節症、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛

### 用法・用量

1日1回、患部に貼付する。

### 使用上の注意

#### 1.慎重投与(次の患者には慎重に使用すること)

気管支喘息の患者〔病態を悪化させることがある。〕

#### 2.重要な基本的注意

- (1)消炎鎮痛剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。
- (2)皮膚の感染症を不顕性化するおそれがあるので、感染による炎症に対して用いる場合には適切な抗菌剤又は抗真菌剤を併用し、観察を十分に行い慎重に使用すること。
- (3)慢性疾患(変形性関節症等)に対し本剤を用いる場合には薬物療法以外の療法も考慮すること。また、患者の状態を十分に観察し、副作用の発現に留意すること。

#### 3.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

##### (1)重大な副作用(頻度不明)

ショック、アナフィラキシー: ショック、アナフィラキシー(血圧低下、蕁麻疹、喉頭浮腫、呼吸困難等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

##### (2)その他の副作用

以下のような副作用があらわれた場合には、症状に応じて使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

	頻度不明
皮膚	そう痒、紅斑、接触性皮膚炎、皮疹、皮下出血、皮膚刺激、色素沈着、水疱、腫脹
消化器	胃不快感、上腹部痛、下痢・軟便
肝臓	AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、 $\gamma$ -GTP上昇
その他	浮腫

#### 4.高齢者への使用

ロキソプロフェンナトリウム水和物貼付剤で、65歳以上の高齢者での副作用の発現率は、65歳未満と比較して有意に高かったとの報告がある。主な副作用が貼付部の皮膚症状であったことから、特に65歳以上の高齢者に使用する場合は、貼付部の皮膚の状態に注意すること。

#### 5.妊婦、産婦、授乳婦等への使用

※(1)妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。〔妊娠中の使用に関する安全性は確立していない。〕

シクロオキシゲナーゼ阻害剤(経口剤、坐剤)を妊婦に使用し、胎児の腎機能障害及び尿量減少、それに伴う羊水過少症が起きたとの報告がある。

(2)他の非ステロイド性消炎鎮痛剤の外用剤を妊娠後期の女性に使用し、胎児動脈管収縮が起きたとの報告がある。

#### 6.小児等への使用

低出生体重児、新生児、乳児、幼児又は小児に対する安全性は確立していない(使用経験が少ない)。

#### 7.適用上の注意

使用部位:

- (1)損傷皮膚及び粘膜に使用しないこと。
- (2)湿疹又は発疹の部位に使用しないこと。

### 薬物動態

#### 生物学的同等性試験<sup>1)</sup>

ロキソプロフェンNaパップ100mg「QQ」と標準製剤について、健康成人男子(n=8)の背部皮膚に8時間及び24時間貼付(直径20mm、ロキソプロフェンナトリウム水和物として2.54mg)した時の角層内ロキソプロフェン量を指標として、両製剤の生物学的同等性を検証した。

本剤と標準製剤の角層内ロキソプロフェン量の対数値の平均値の差の90%信頼区間は、 $\log(0.70) \sim \log(1.43)$ の範囲内で両製剤の生物学的同等性が確認された。

### 有効成分に関する理化学的知見

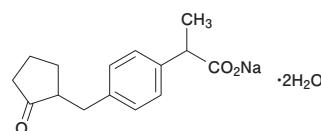
一般名: ロキソプロフェンナトリウム水和物  
(Loxoprofen Sodium Hydrate)

化学名: Monosodium 2-[4-[(2-oxocyclopentyl)methyl]phenyl]propanoate dihydrate

分子式:  $C_{15}H_{17}NaO_3 \cdot 2H_2O$

分子量: 304.31

構造式:



性状：白色～帯黄白色の結晶又は結晶性の粉末である。水又はメタノールに極めて溶けやすく、エタノール(95)に溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。水溶液(1→20)は旋光性を示さない。1.0gを新たに煮沸して冷却した水20mLに溶かした液のpHは6.5～8.5である。

#### 取扱い上の注意

##### 安定性試験<sup>2)</sup>

最終包装製品を用いた長期保存試験(25℃、相対湿度60%、30ヵ月)の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、ロキソプロフェンNaパップ100mg「QQ」は通常の市場流通下において30ヵ月間安定であることが確認された。

##### 包装

70枚(7枚×10袋)

350枚(7枚×50袋)

##### 主要文献

- 1) 救急薬品工業(株)社内資料：生物学的同等性試験
- 2) 救急薬品工業(株)社内資料：安定性試験

##### 文献請求先

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

救急薬品工業株式会社 信頼性保証部

〒939-0351 富山県射水市戸破32-7

TEL (0766)56-9901

FAX (0766)56-9911

製造販売元

**救急薬品工業株式会社**

富山県射水市戸破 32-7